

埼玉県 川口市・深谷市等生産者（盆栽をヨーロッパ等へ）



輸出用の五葉松盆栽

埼玉県の盆栽輸出の取組は、オランダや西ドイツの貿易業者が買い付けに来たことをきっかけに、昭和50年頃からヨーロッパを中心に開始。

輸出用の盆栽は、10～3月に輸出されており、冷蔵コンテナ(3～5℃)で、ヨーロッパへは30～40日で現地(オランダ、フランス、イギリス、スイス、イタリア、オーストリア、ベルギー、ポーランド等)に到着する。

人気の樹種はモミジや五葉松で、観賞用やクリスマスプレゼントなどの贈答用に取り扱われている。

【販売戦略、工夫した点等】

- オランダで10年に一度開かれる「フロリアード」(国際的な園芸見本市)に参加し、好評を得ている。
- ヨーロッパへ輸出するには、2年間(年6回)の病害虫等に係る栽培地検査が必要なことから、埼玉県では輸出盆栽を取り扱う生産者を組織化し、検査に必要な知識を習得するための研修会等を実施。



栽培地検査を申請した輸出用盆栽は番号タグを付け管理